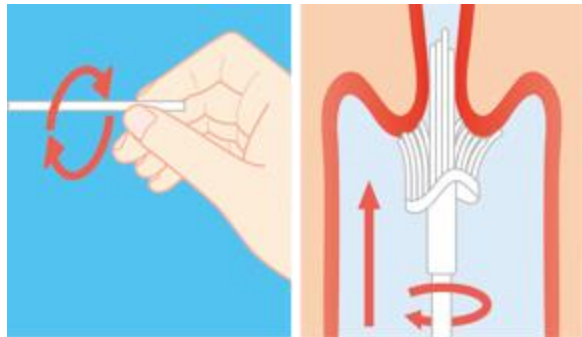


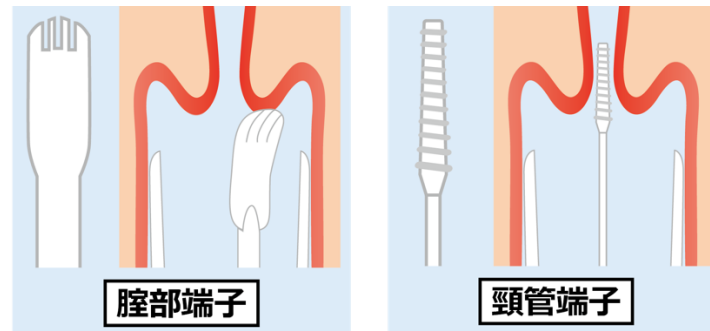
子宮頸がん検診の細胞採取の方法

主たる採取方法一覧

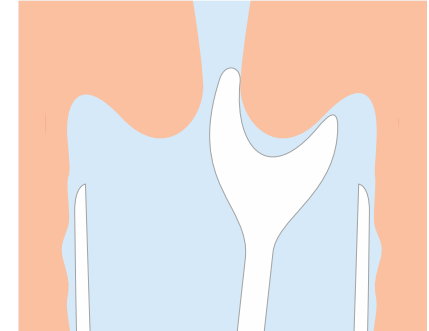
ブルーム型



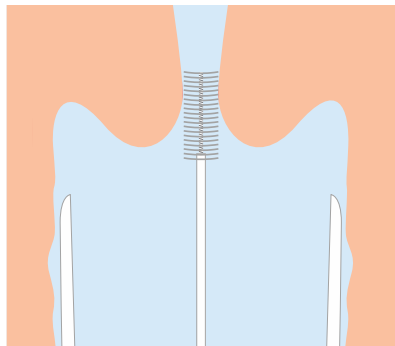
サイトピック型



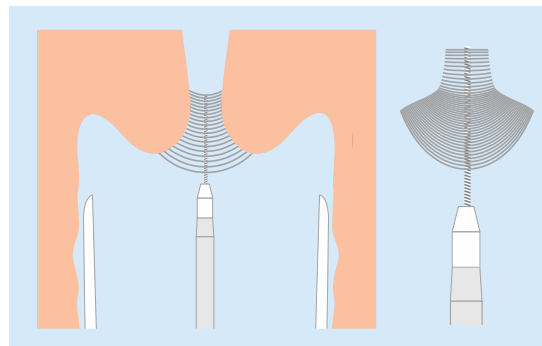
ヘラ型



頸管ブラシ型Ⅰ

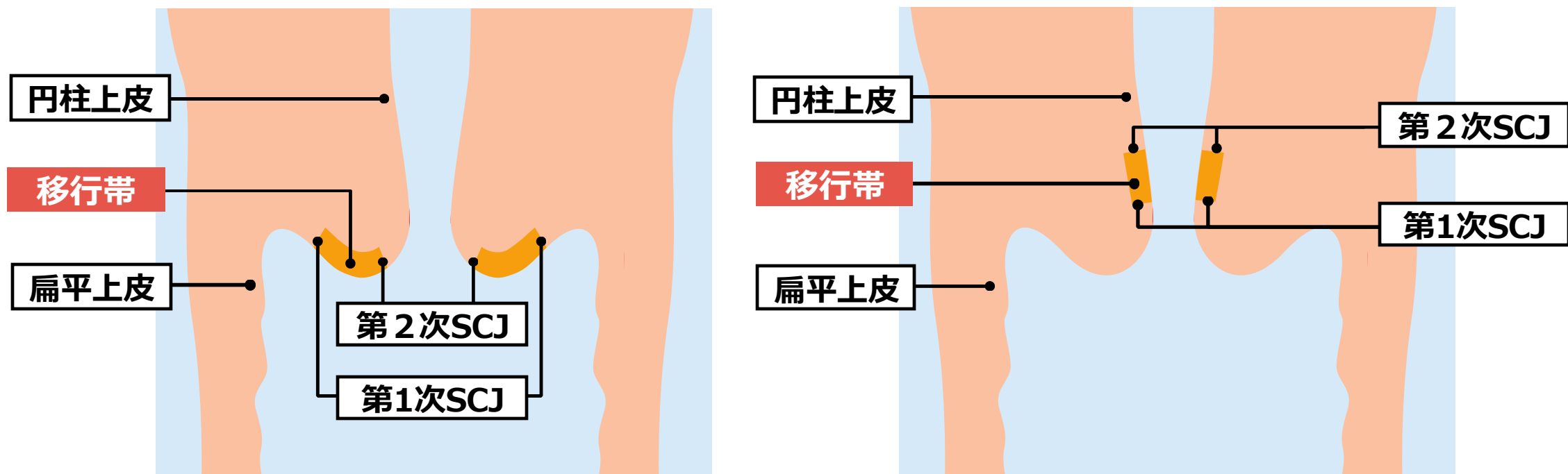


頸管ブラシ型Ⅱ



子宮頸がん検診の細胞採取の方法

細胞は移行帯を含んだ部位から採取する

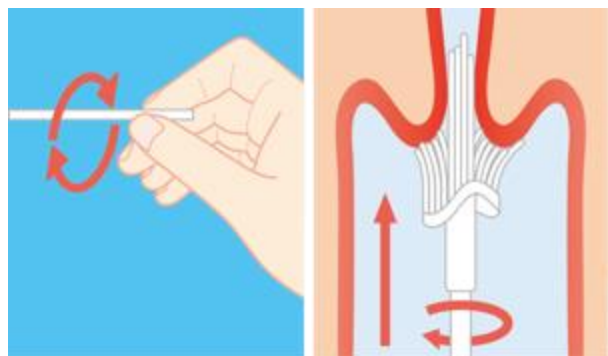


※ SCJ = Squamo-Columnar Junction

移行帯の位置は年齢や月経周期によっても異なる（年齢が高くなると頸管内に入り込む）

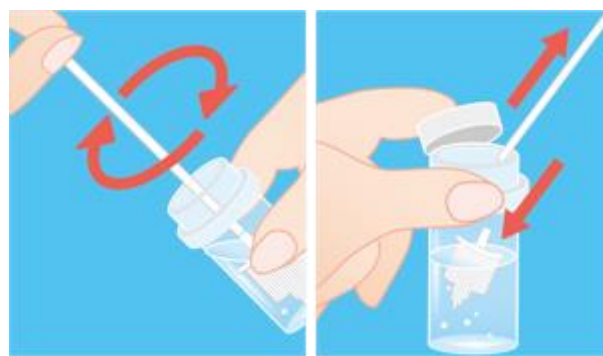
子宮頸がん検診の細胞採取の方法

ブルーム型



採取する

- ・採取器部の持ち手の先端を親指と第二指でペンを持つように持つ。
- ・ブラシの中央隆起部を子宮頸管内に挿入し、外側の短い部分は子宮腔部に完全に接触させる。
- ・時計方向（右回り）に5～6回、回転させる。



すすぐ

- ・ブラシをバイアルに入れ、左右に回転させ細胞を固定液に洗い落とす。
- ・バイアルの仕様によって、ブラシごと提出する必要がある場合は、開口部端にブラシを引っ掛けて柄を引き抜く。



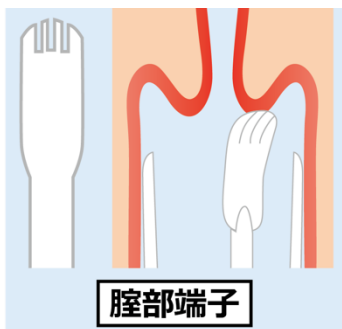
蓋を閉める

- ・必要情報はバイアルの本体に貼付または記入。受診者認識番号（名前、生年月日）、採取日、採取部位など。

子宮頸がん検診の細胞採取の方法

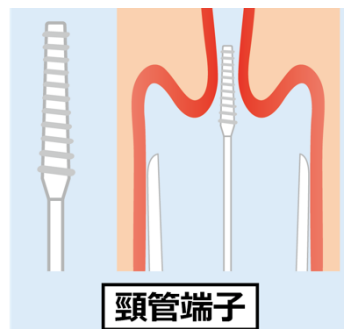
腔部端子

サイトピック型



子宮腔部から
採取する

腔部用の端子で移行帯と外方の扁平上皮部分を含めて子宮腔部全面を擦過する。



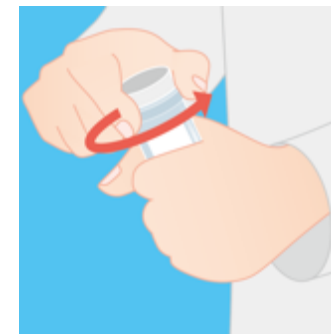
子宮頸管内
から採取する

頸管用端子を頸管内に挿入し、数回、**時計回りに**回転させる。



すぐ

腔部と頸管部の細胞が採取できたら、採取器具の採取部をバイアルに入れ、固定液でよくすすぐ。



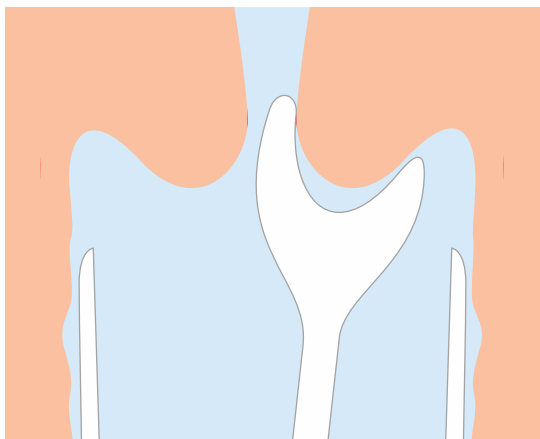
蓋を閉める

必要情報は**バイアルの本体**に貼付または記入。受診者認識番号（名前、生年月日）、採取日、採取部位など。

頸管端子

子宮頸がん検診の細胞採取の方法

ヘラ型



採取する

ヘラの先の細い部分を頸管内に挿入。1～2回転させる。



すすぐ

採取器具の採取部分をバイアルに入れ、固定液でよくすすぐ。



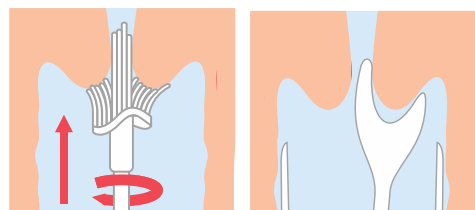
蓋を閉める

必要情報は**バイアルの本体**に貼付または記入。受診者認識番号（名前、生年月日）、採取日、採取部位など。

子宮頸がん検診の細胞採取の方法

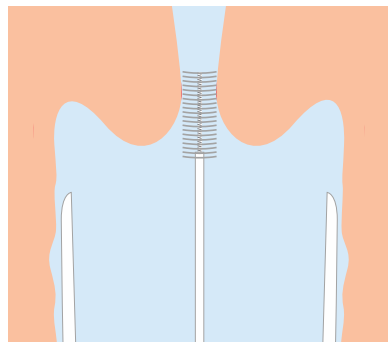
頸管ブラシ型Ⅰ

移行帯が頸管内に入り込んでいる場合に使用。頸管内からの採取用に他の採取器具と併用する。
出産経験のない閉経後女性でも、頸管ブラシであれば挿入できる症例が多い。



採取する
(子宮腔部)

必ず子宮腔部は、
ヘラやブルーム型で
採取しておく。



採取する
(子宮頸管)

ブラシの根本部分まで
子宮頸管に挿入し、ゆっ
くりと回転させる。



すぐ

細胞採取器具の採取部を
バイアルに入れ、固定液で
よくすすぐ。

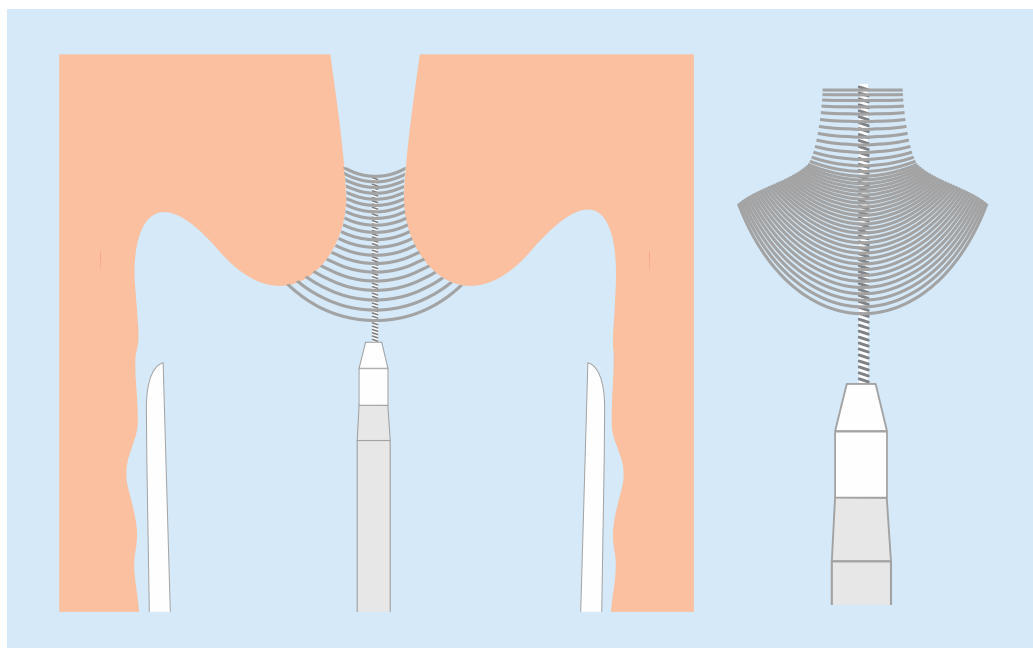


蓋を閉める

必要情報は**バイアルの本体**に貼
付または記入。受診者認識番号
(名前、生年月日)、採取日、
採取部位など。

子宮頸がん検診の細胞採取の方法

頸管ブラシ型II



- ・頸管内に挿入すると、ブラシが円錐状に広がって、腔部と頸管内を同時に採取できるタイプ。
- ・子宮腔部が大きい場合、ブラシが広がっても、子宮腔部全体から細胞が取れない場合があるので、適宜ヘラ型やブルーム型を併用する。



すすぐ

採取器具の採取部をバイアルに入れ、固定液でよくすすぐ。



蓋を閉める

必要情報は**バイアルの本体**に貼付または記入。受診者認識番号（名前、生年月日）、採取日、採取部位など。